

2009年 新社会人の意識調査

- 新社会人の約7割が、就職先に「満足している」。
満足のポイントは「職場の人間関係が良い(60%)」、「職場の雰囲気自分が合う(53%)」
- 世界不況の中、新社会人の75%が「今年入社タイミングは幸運だったと思う」
- 8割の新社会人が、上司や先輩との飲み会に「参加したい」。
その理由は「職場の人間関係を円滑にするため(83%)」
- 初任給の使い道は「両親へのプレゼント(55%)」、次いで「貯金(53%)」

2009年5月26日
株式会社マクロミル
(証券コード:東証一部 3730)

株式会社マクロミル(本社:東京都港区、社長:辻本秀幸)は、1986年~1987年生まれは今春新たに社会人となった男女を対象に、「2009年 新社会人の意識調査」を実施いたしました。

調査手法はインターネットリサーチ。調査期間2009年5月12日(火)~5月13日(水)。有効回答数は516名から得られました。

【調査結果概要】

【1】新社会人の約7割が、就職先に「満足している」。 満足のポイントは「職場の人間関係が良い(60%)」 「職場の雰囲気が自分に合う(53%)」

全国の新社会人に対して、現在勤務している企業に、どの程度満足しているか尋ねたところ、「満足(満足+どちらかといえば満足)している」と回答した人は69%となりました。

また、現在勤務している企業に「満足している」と答えた人に、どのような点に満足しているか尋ねたところ、「職場の人間関係が良い」が60%で最も多く、次いで「職場の雰囲気が自分に合う」が53%となりました。

【2】世界不況の中、新社会人の75%が「今年入社タイミングは幸運だったと思う」

世界的不況の影響で、今年就職活動中の学生にとっては厳しい状況が予測される中、自分が今春入社できたことを幸運だったと思うか尋ねました。その結果、「そう思う(そう思う+どちらかといえば)」と回答した人は75%となりました。

【3】8割の新社会人が、上司や先輩との飲み会に「参加したい」。 その理由は「職場の人間関係を円滑にするため(83%)」

会社の上司や先輩から飲み会に誘われたら、どの程度参加したいと思うか尋ねたところ、「参加したい(参加したい+なるべく参加したい)」と回答した人は82%となっています。

飲み会に参加したいと思う理由は、「職場の人間関係を円滑にするため」が83%で最も多く、次いで「仕事の上で参考になる話が聞けるから」「仕事や社内の情報収集ができるから」がそれぞれ57%となりました。

【4】初任給の使い道は「両親へのプレゼント(55%)」、次いで「貯金(53%)」

初任給の使い道について尋ねたところ、「両親へのプレゼント」が55%で最も多く、次いで「貯金」が53%となりました。

「2009年 新社会人の意識調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

調査方法：	インターネットリサーチ
調査地域：	全国
調査対象：	1986年～1987年生まれの新社会人（マクロミルモニタ会員）
有効回答数：	合計516サンプル（男性258サンプル、女性258サンプル）
調査日時：	2009年5月12日（火）～5月13日（水）
調査機関：	株式会社マクロミル

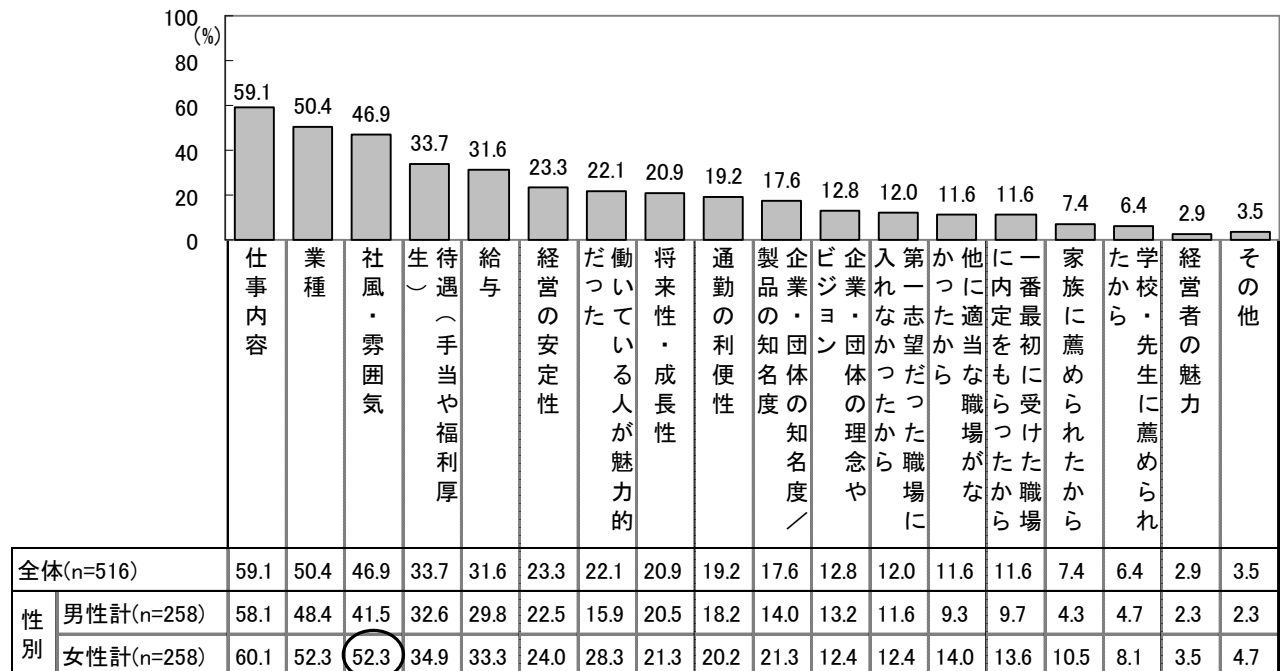
■ 今年の新社会人、会社を選んだポイントは「仕事内容」が6割

全国の新社会人に、現在勤めている会社を選んだポイントについて尋ねたところ、「仕事内容」が59%で最も多く、次いで「業種」が50%、「社風・雰囲気」が47%となりました。

男女別にみると、女性は男性に比べ「社風・雰囲気」で就職先を選んだ割合が10ポイント以上高くなっています。【図1】

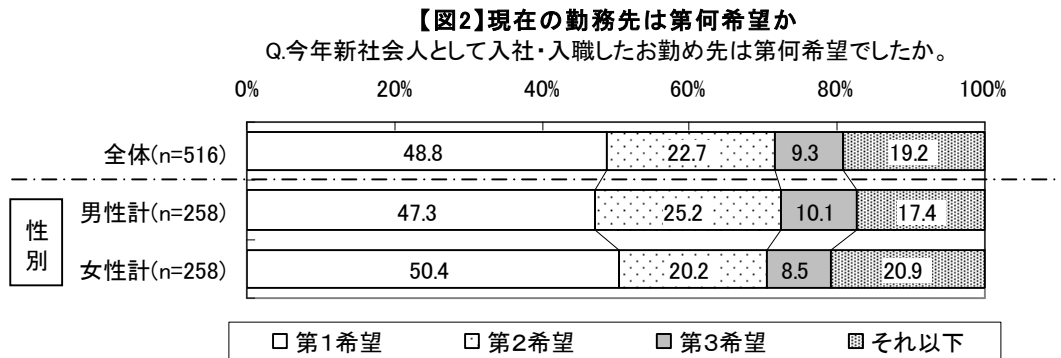
【図1】勤務先を選んだポイント

Qあなたが、最終的にそのお勤め先を選んだポイントは何ですか。
あてはまるものをいくつでもお知らせください。（複数回答）



■ 現在勤務している企業が、就職活動時「第1希望」だった人は49%
「第2希望」が23%、「第3希望」は9%、「それ以下」は19%

現在勤務している企業が、就職活動時に第何希望だったのか尋ねたところ、「第1希望」だったと回答した人は49%、「第2希望」は23%、「第3希望」は9%、「それ以下」は19%となりました。【図2】

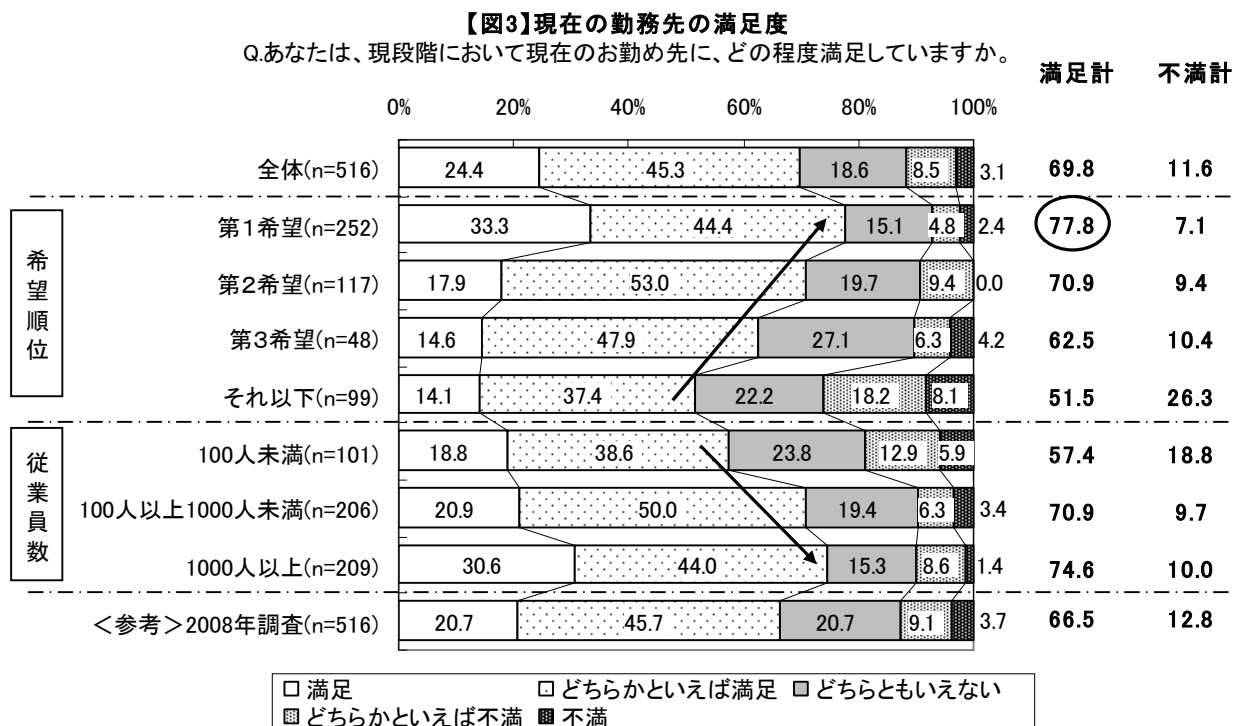


■ 新社会人の約7割が、就職先に「満足している」

現在勤務している企業に、どの程度満足しているか尋ねたところ、「満足（満足+どちらかといえば満足）している」と回答した人は69%となりました。一方、「不満（不満+どちらかといえば不満）である」と回答した人は12%でした。

就職活動時の希望順位別にみると、希望順位の高い企業に就職した人ほど「満足（満足+どちらかといえば満足）している」と回答する割合が高く、第1希望の企業に就職した人では78%が「満足している」と回答しました。

また、企業の従業員規模別にみると、従業員規模の大きい会社に勤めている人ほど満足（満足+どちらかといえば満足）している」と回答する割合が高くなっています。【図3】

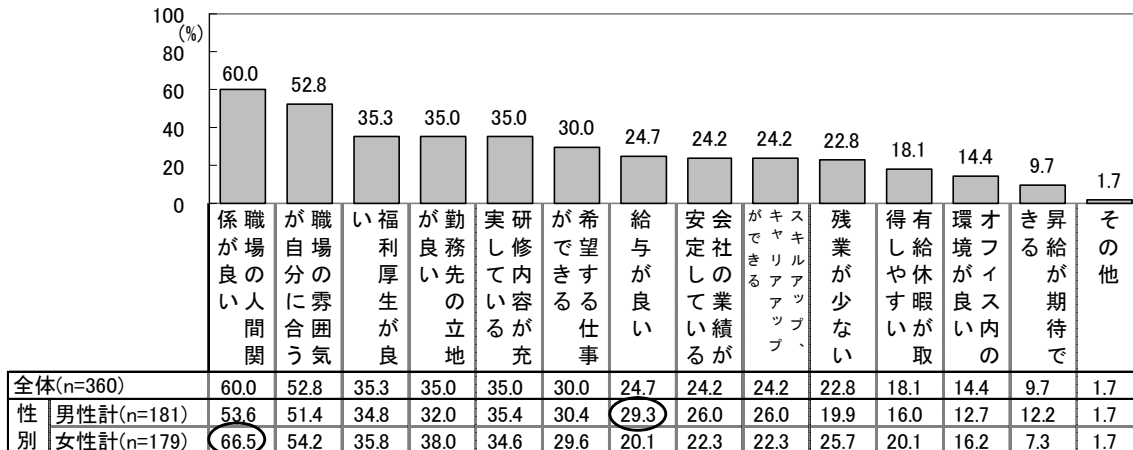


■ 勤務先の満足ポイントは「職場の人間関係が良い(60%)」

現在勤務している企業に「満足している」と答えた人に対して、どのような点に満足しているか尋ねました。その結果、「職場の人間関係が良い」が60%で最も多く、次いで「職場の雰囲気が自分に合う」が53%となりました。

男女別にみると、女性は男性に比べ「職場の人間関係が良い」が13ポイント高くなっています。また、男性は女性に比べ「給与が良い」が9ポイント高くなっています。【図4】

【図4】勤務先の満足ポイント
 <ベース：勤務先に「満足」もしくは「どちらかといえば満足」と回答した人>
 Q.あなたが現在のお勤め先に満足しているポイントは何ですか。
 あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)



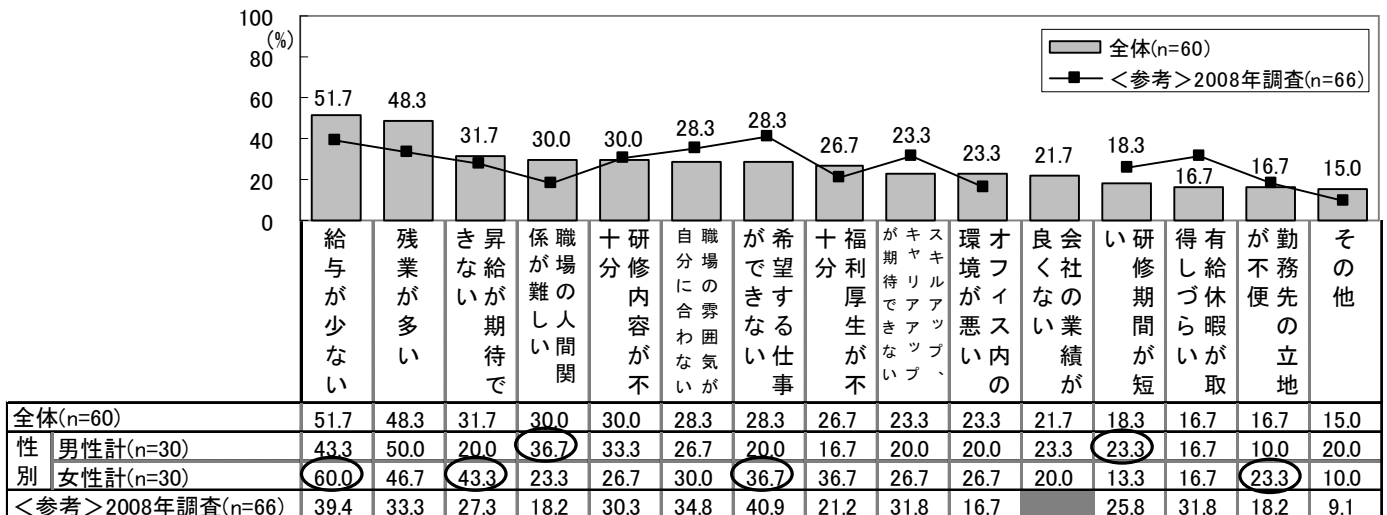
■ 勤務先の不満点は「給与が少ない(52%)」、「残業が多い(48%)」

現在勤務している企業に「不満を感じている」と答えた人に対して、どのような点に不満を感じているか尋ねたところ、「給与が少ない」が52%、次いで「残業が多い」が48%となりました。

男女別にみると、男性は女性に比べ「職場の人間関係が難しい」「研修期間が短い」といった点に不満を感じる割合が高くなっています。また女性は「給与が少ない」「昇給が期待できない」「希望する仕事ができない」などの点で、男性に比べそれぞれ10ポイント以上高くなっています。

2008年調査と比較すると、今年の新社会人は「給与が少ない」「残業が多い」「職場の人間関係が難しい」といった項目に対して不満を感じている割合が高くなっています。【図5】

【図5】勤務先の不満ポイント
 <ベース：勤務先に「不満」もしくは「どちらかといえば不満」と回答した人>
 Q.あなたが現在のお勤め先に不満をお持ちのポイントは何ですか。
 あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)

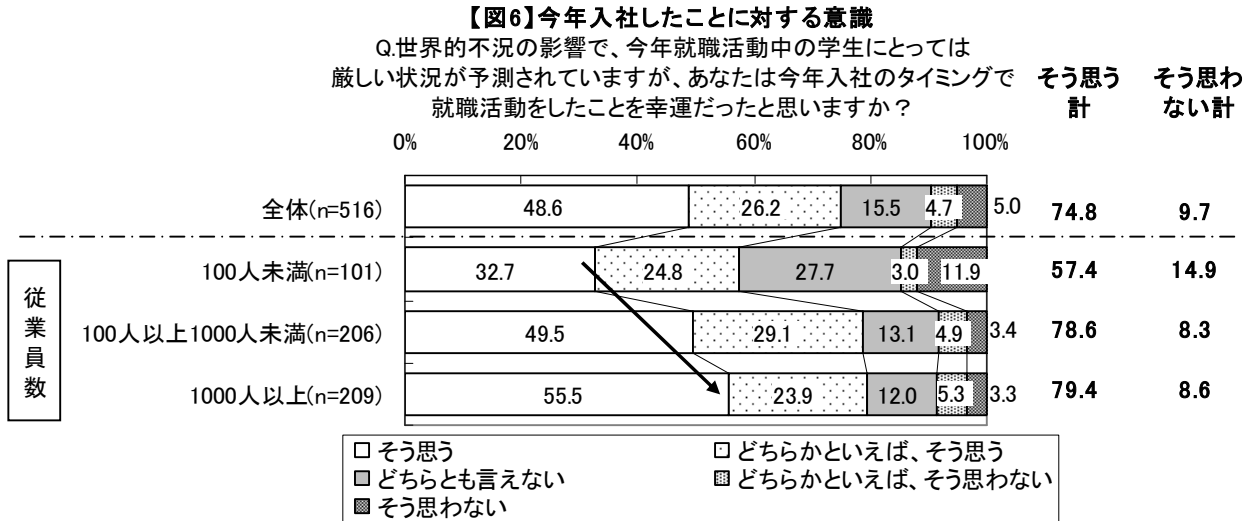


※ は2008年の選択肢に入っていない。

■ 世界不況の中、新社会人の75%が「今年入社タイミングは幸運だったと思う」

世界的不況の影響で、今年就職活動中の学生にとっては厳しい状況が予測される中、自分が今春入社できたことを幸運だったと思うか尋ねました。その結果、「そう思う（そう思う+どちらかといえば）」と回答した人は75%となりました。

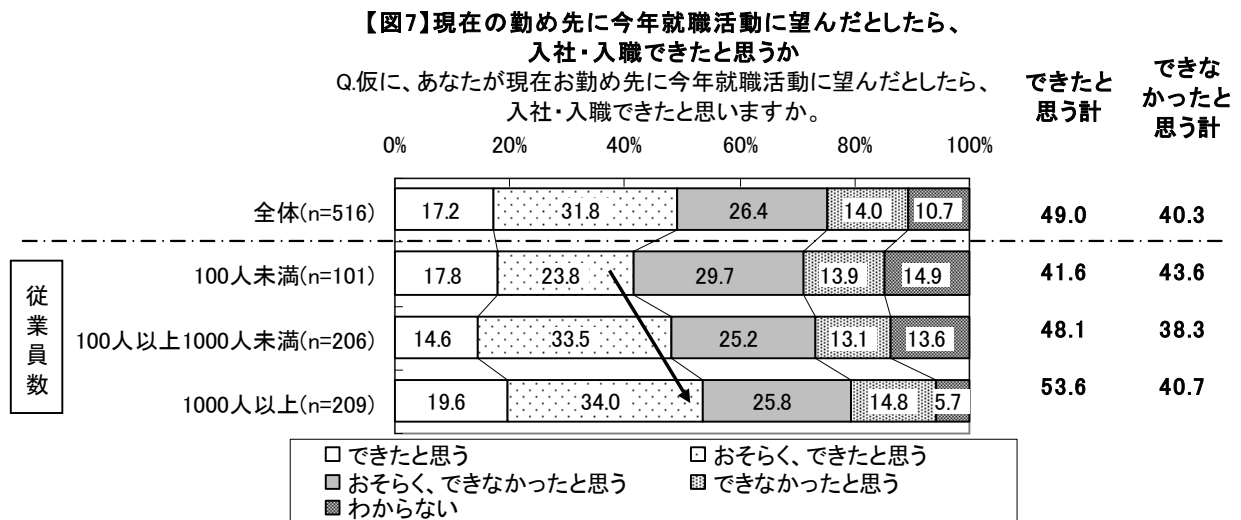
企業の従業員規模別にみると、従業員規模が大きいほど「そう思う」と回答した割合が高くなっています。【図6】



■ 新入社員の4割が、今年だったら現在の勤務先には就職を「できなかったと思う」

今年就職活動に望んだとしたら、現在の職場に入社・入職できたと思うか尋ねたところ、「できたと思う（できたと思う+おそらく）」と回答した人は49%、一方「できなかったと思う（おそらく+できなかったと思う）」と回答した人は40%となりました。

企業の従業員規模別にみると、従業員規模が大きいほど「できたと思う（できたと思う+おそらく）」と回答した人の割合が高くなっています。【図7】



■ 新社会人が感じる勤務先への不安は、「評価される仕事の結果を出せるか (51%)」

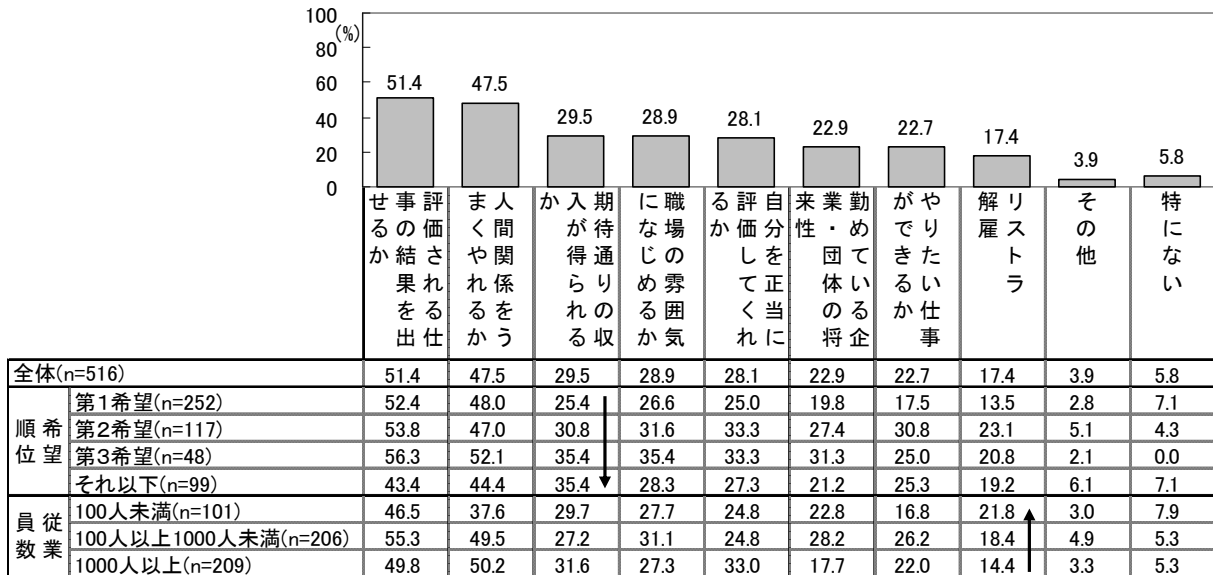
現在勤務している企業に不安があるかを尋ねたところ、9割以上があると回答しました。その内容は「評価される仕事の結果を出せるか」が51%、次いで「人間関係をうまくやれるか」が48%となっています。

就職活動時の希望順位別にみると、希望順位が低いほど「期待通りの収入が得られるか」に不安を感じている割合が高くなっています。

企業の従業員規模別にみると、従業員規模が小さいほど「リストラ、解雇」に対する不安が多くなっています。【図8】

【図8】現在の勤務先に対する不安

Q.あなたは、現在のお勤め先に対して、不安はありますか。
またそれは、どのような不安ですか。(複数回答)



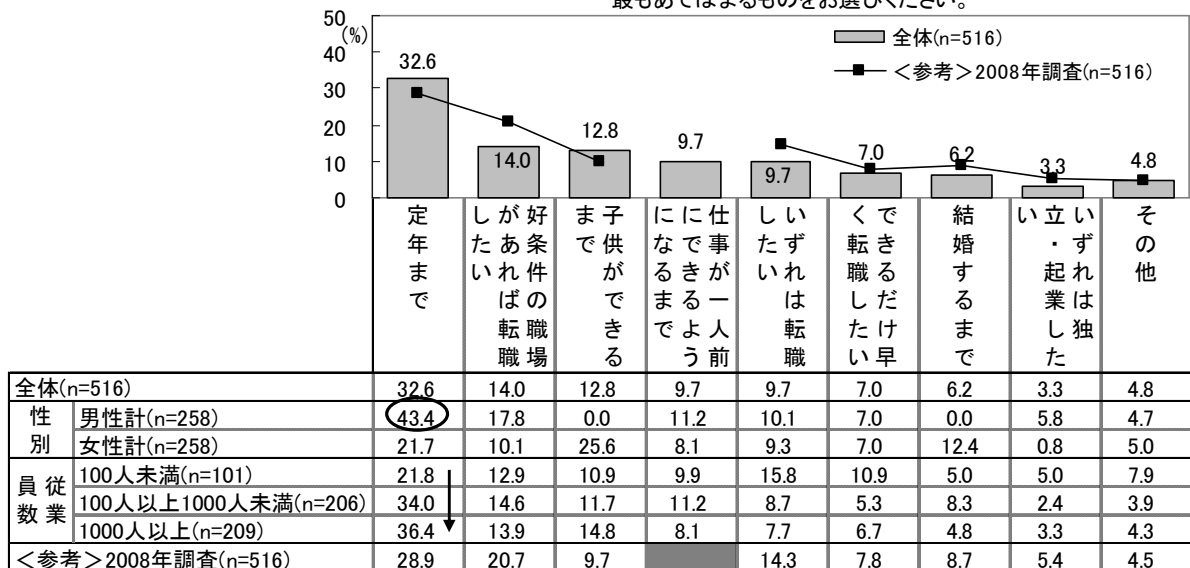
■ 現在勤務している企業に「定年まで働きたい」と思う人は33%

現在勤務している企業に、いつまで働きたいと思うかを尋ねたところ、「定年まで」と回答した人は33%となりました。

男女別にみると、男性で「定年まで」と回答した人は43%と、女性に比べ22ポイント高くなっています。また、企業の従業員規模別にみると、従業員規模が大きいほど「定年まで働きたい」と回答する割合が高くなっています。【図9】

【図9】現在勤めている会社でいつまで働きたいか

Q.あなたは、現在のお勤め先にいつまで働きたいと考えていますか。
最もあてはまるものをお選びください。



※ は2008年の選択肢に入っていない。

■ 理想の上司像は、「人格が尊敬できる人」が75%で最多。

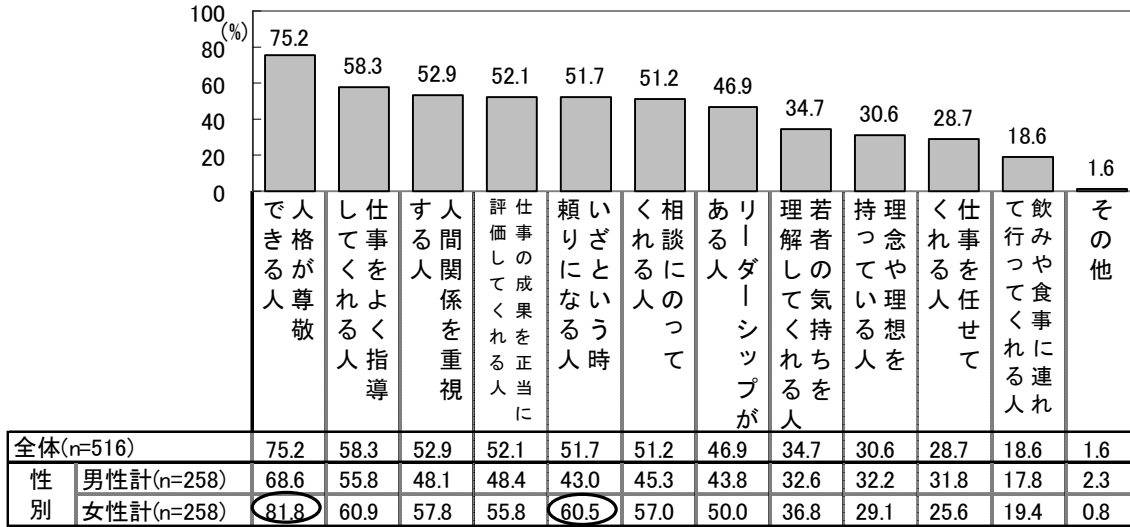
次いで、「仕事をよく指導してくれる人」が58%

理想の上司像について尋ねたところ、「人格が尊敬できる人」が75%で最多となりました。次いで「仕事をよく指導してくれる人」が58%、「人間関係を重視する人」が53%となっています。

男女別にみると、女性は男性に比べ「人格が尊敬できる人」「いざという時頼りになる人」が10ポイント以上高くなっています。【図10】

【図10】理想の上司のタイプ

Q.あなたの上司の理想像であてはまるものをすべてお知らせください。
(複数回答)



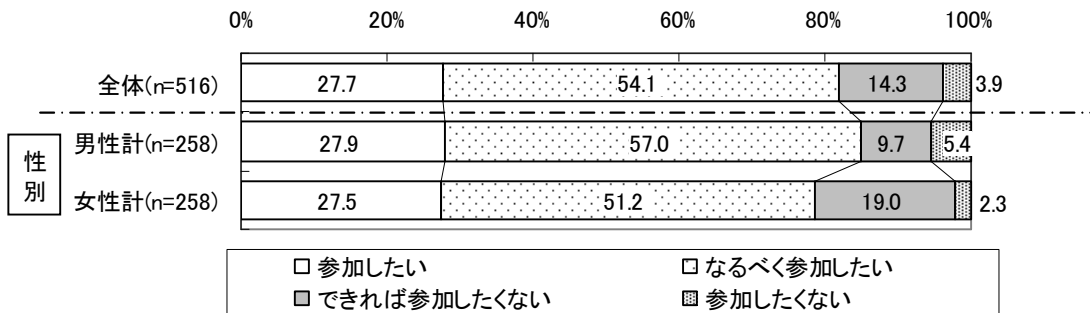
■ 8割の新社会人が、上司や先輩との飲み会に「参加したい」

会社の上司や先輩から飲み会に誘われた場合、どの程度参加したいと思うか尋ねたところ、8割が「参加したい(参加したい+なるべく)」と回答しました。一方、「参加したくない(できれば+参加したくない)」と回答した人は18%でした。

男女別にみると、男性は「参加したい(参加したい+なるべく)」と回答した人が85%と、女性に比べ高い割合になっています。【図11】

【図11】会社の飲み会への参加

Q.あなたは、会社の上司や先輩との飲み会に誘われたら参加したいと思いますか。

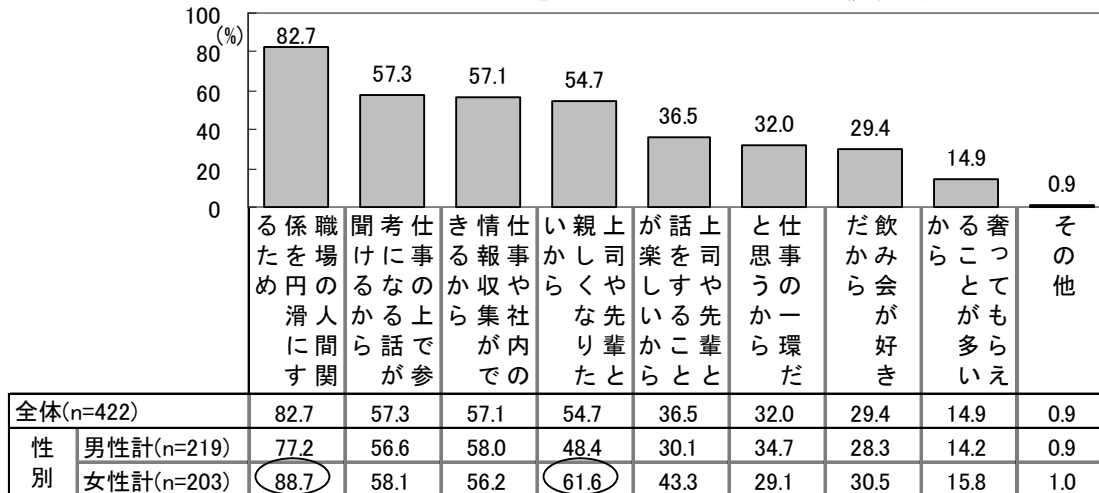


■ 飲み会に参加したい理由は、「職場の人間関係を円滑にするため（83%）」

会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと回答した人に、その理由を尋ねたところ、「職場の人間関係を円滑にするため」が83%で最も多く、次いで「仕事の上で参考になる話が聞けるから」「仕事や社内の情報収集ができるから」がそれぞれ57%となりました。

男女別にみると、女性は「職場の人間関係を円滑にするため」「上司や先輩と親しくなりたいから」が、男性に比べ10ポイント以上高い割合になっています。【図12】

【図12】会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思う理由
 <ベース:会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思う人>
 Q.あなたが会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思う理由として、
 当てはまるものをいくつかもお知らせください。(複数回答)

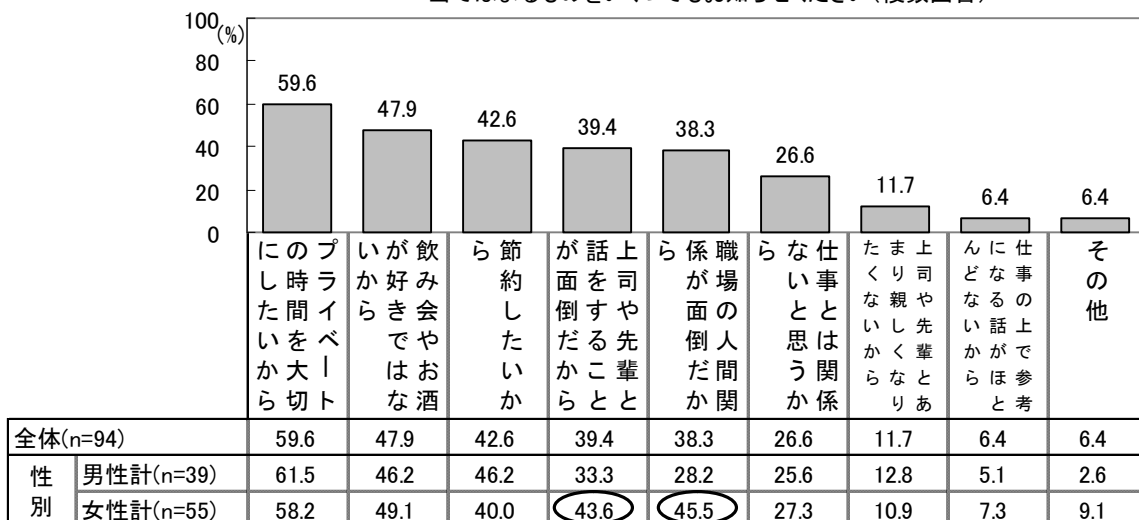


■ 飲み会に参加したくない理由は、「プライベートの時間を大切にしたいから（60%）」

会社の上司や先輩との飲み会に参加したくないと回答した人に、その理由を尋ねたところ、「プライベートの時間を大切にしたいから」が60%で最も多く、次いで「飲み会やお酒が好きではないから」が48%、「節約したいから」が43%となりました。

男女別にみると、女性は「上司や先輩と話をすることが面倒だから」「職場の人間関係が面倒だから」が、男性に比べ10ポイント以上高くなっています。【図13】

【図13】会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思わない理由
 <ベース:会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思わない人>
 Q.あなたが会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思わない理由として、
 当てはまるものをいくつかもお知らせください(複数回答)



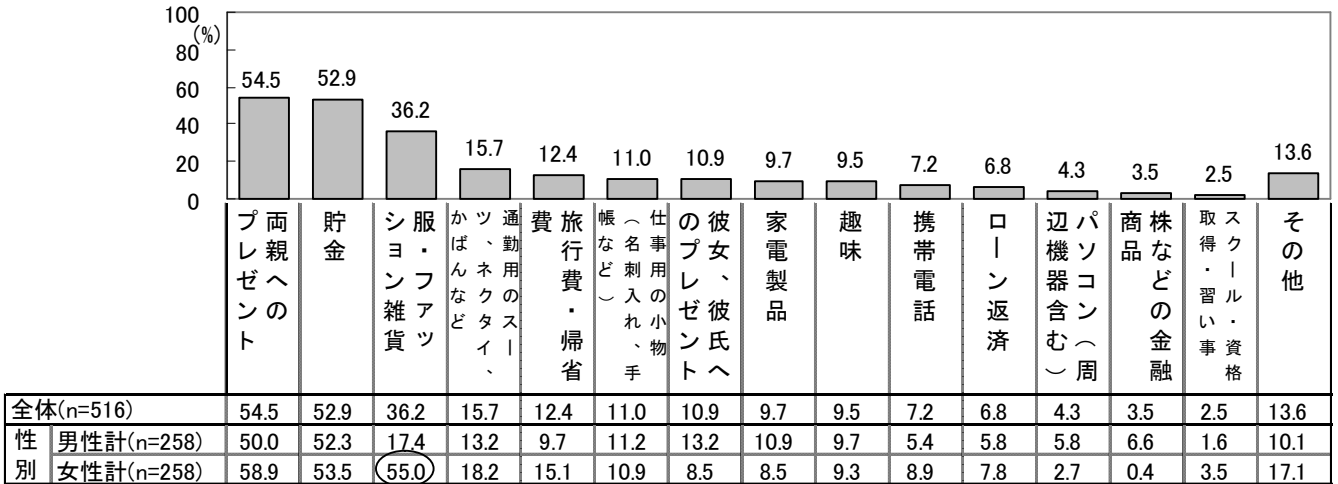
■ 初任給の使い道は「両親へのプレゼント(55%)」、次いで「貯金(53%)」

初任給の使い道について尋ねたところ、「両親へのプレゼント」が55%で最も多く、次いで「貯金」が53%となりました。

男女別にみると、女性では「服・ファッション雑貨」が55%と、男性の17%に比べ38ポイント高い結果となっています。【図14】

【図14】初任給の使い道

Q.あなたは、初任給を何に使いましたか。
生活費以外で、あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)

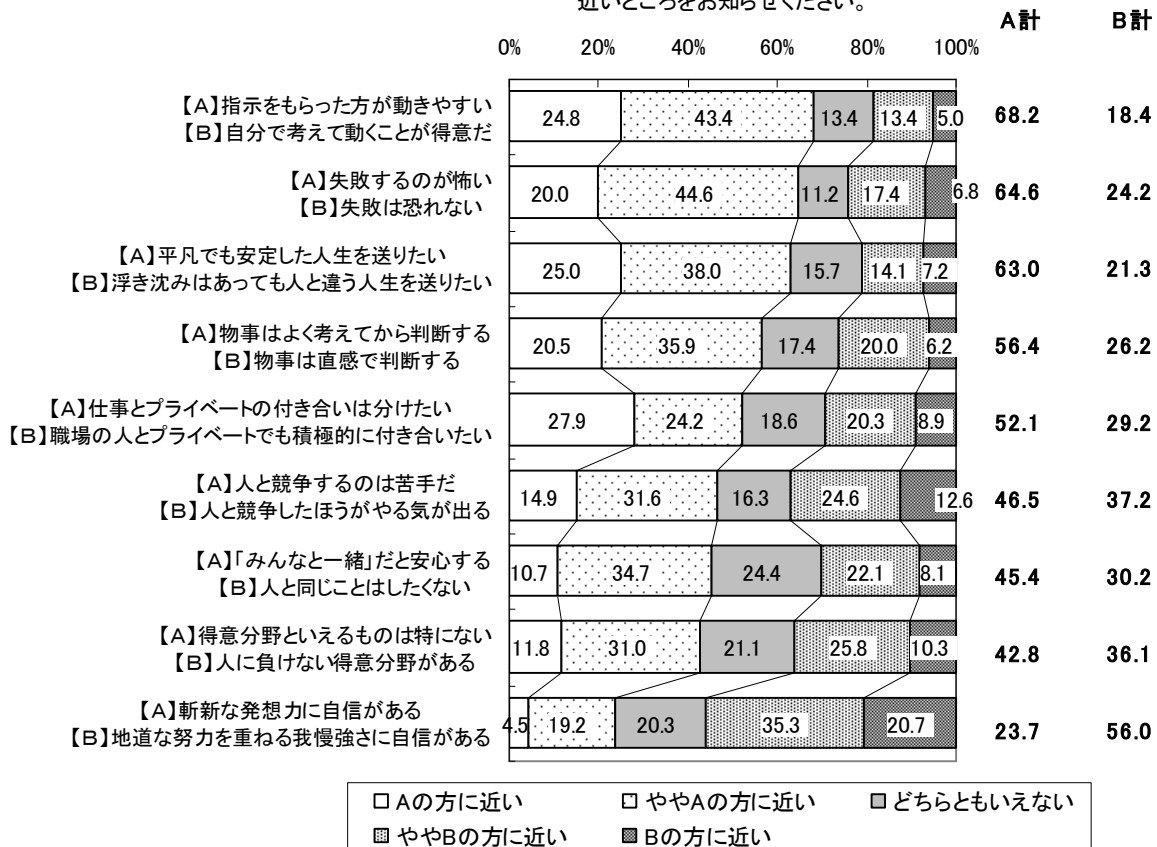


■ 新社会人の考え方 「指示をもらった方が動きやすい(68%)」

物事の考え方や意識に関して、自身の考えを尋ねたところ、68%が「指示をもらった方が動きやすい」と回答しました。また、「失敗するのが怖い」と回答した人は65%、「平凡でも安定した人生を送りたい」は63%となりました。【図15】

【図15】新社会人の考え方(n=516)

Q.以下の項目に関して、あなたの考えに近いところをお知らせください。



【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内 80 万人を超える独自調査モニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル
本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
URL ■www.macromill.com
設立 ■2000年1月31日
資本金 ■9億3,035万円 ※2008年9月末現在
上場取引所 ■東証一部（証券コード：3730）
代表者 ■代表取締役社長 辻本 秀幸
従業員数 ■306名 ※2009年4月末現在
事業内容 ■インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）

—— 本件に関するお問い合わせ先 ——

株式会社マクロミル 広報担当：関・大野
東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。
〈例〉「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると…」